

## 令和7年度第6回

### 浜松市障がい者自立支援協議会企画会議会議録

1 開催日時 令和8年1月22日（木） 午前10時00分～正午

2 開催場所 浜松市役所3階 32会議室

#### 3 出席状況

所属	出席者氏名
障害保健福祉課	大庭 靖史
	鈴木 史哉
	白柳 麻衣子
中央福祉事業所社会福祉課 障害福祉第二グループ	欠席
中央福祉事業所社会福祉課 東社会福祉グループ	中谷 知由
中央福祉事業所社会福祉課 西社会福祉グループ	杉森 泉
中央福祉事業所社会福祉課 南社会福祉グループ	小枝 信幸
浜名福祉事業所社会福祉課 北社会福祉グループ	山本 睦代
浜名福祉事業所社会福祉課 障害福祉グループ	島田 佐栄実
天竜福祉事業所社会福祉課 障害福祉グループ	戸塚 美幸
浜松市障がい者基幹相談支援センター	後藤 翔一朗
	岸 直樹
	野島 和樹
	小杉 茉巳
	本宮 早奈映
中障がい者相談支援センター	藤川 晴海
東障がい者相談支援センター	平野 明臣
西障がい者相談支援センター	袴田 章彦
南障がい者相談支援センター	大場 拓弥
北障がい者相談支援センター	金森 勇人
浜北障がい者相談支援センター	大柳豆 勇太
天竜障がい者相談支援センター	那須 将司
医療的ケア児等相談支援センター	大木 茂
	高 真喜

#### 4 議事内容

- (1) 専門部会活動報告
- (2) 地域生活支援拠点等検証委員会報告
- (3) 地域体制強化共同支援会議について
- (4) 各エリアからの情報共有
- (5) その他報告事項等

5 会議録作成者 障害保健福祉課地域生活支援グループ

6 記録の方法 発言者の要点記録  
録音の有無 無

#### 7 会議記録

- |   |
|---|
| <p>(1) 専門部会活動報告<br/>事務局から資料を元に説明</p> <p>【こども部会】<br/>＜質問・意見＞</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○こどもアセスメントツールワーキングにおけるスーパーヴァイザーの養成はどのように進めていく想定か。</li><li>・ 国による研修の内容を踏まえて、浜松市での取組み内容を検討していきたい。</li></ul> <p>【生活部会】<br/>＜質問・意見＞</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○余暇支援ワーキングにおいて、今後の活動をどのように想定しているか。</li><li>・ 今回のワーキングでは余暇支援に関する実態調査を行うことが今回の余暇支援ワーキング把握を行うことが目的であったため、ワーキングは終了するが、実態調査で明らかとなった課題については今後、必要状況に応じて生活部会で継続協議する。</li></ul> <p>【就労部会】<br/>＜意見＞</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 就労選択支援について各特別支援学校がどのように対応していくか把握できるといい。</li></ul> <p>(2) 地域生活支援拠点等検証委員会報告</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○12月に開催した地域生活支援拠点等検証委員会について報告</li></ul> |
|---|

<質問・意見>

- ・ なし

(3) 地域体制強化共同支援会議について

○東エリアの進捗について

- ・ 1月中に東障がい者相談支援センターと障害保健福祉課担当者との打合せを予定している。結果については、次回以降の企画会議で共有する。

○天竜エリアの進捗について

- ・ 障がい者自立支援協議会の事務局で、医療的ケア児等支援協議会と打合せを行った。今後、医療的ケア児等支援協議会にて医療的ケアが必要な方についての緊急時対応に関して実態踏査調査を行う予定である。

(4) 各エリアからの情報共有等

【南エリアからの相談】

- こどもに関する支援の検討やこどもアセスメントツールの活用について各エリアで実施、検討している取組みを知りたい。

<意見>

- ・ 中エリアでは、事例共有等を行い体制の整備を行っている。今後、こども家庭センターの講師を呼んで研修を検討している。
- ・ 東エリアではこどもアセスメントツール事例検討会を開催している。子育て支援広場の場を借りて保育園や幼稚園の先生方に対してエリア活動の周知を行った。
- ・ 西エリアではこども部会でこどもの支援に関する研修を行っている。
- ・ 北エリアではこども部会の中で、幼稚園、保育園、小学校にヒアリングを行っている。アセスメントツールについては、エリア連絡会で今後の対応を検討していく。
- ・ 浜北エリアでは浜北ネットワーク部会でアンケート調査をしたところライフステージ毎に課題があることが分かった。その中でも、学齢期に焦点を当て、サポートかけはしシートやこどもアセスメントツールについての研修を行う予定である。
- ・ 天竜エリアでは現在、こどもに関する部会等はないが、個別に対応が必要な場合、個々に対応している。

(5) その他協議事項等

- 日中サービス支援型グループホーム評価について

<意見>

・ なし